



ひくまの : 浜松医科大学附属図書館報. No. 55

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 浜松医科大学附属図書館 公開日: 2018-09-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 浜松医科大学附属図書館 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10271/00003384

ひくまの

2008. 11

浜松医科大学附属図書館報（速報版）

<http://www2.hama-med.ac.jp/w3a/toshokan/homepage.html>

Web の申し込みによる文献複写サービスを始めました

図書館では、学外への文献複写や図書借用の依頼を Web ブラウザから申し込みできるサービスを始めました。利用登録されますと、研究室等からいつでも直接文献複写の申し込みができます。

また専用画面から依頼状況の確認、メールによる文献の到着した連絡を受けることができます。

利用にあたっては利用申請書に記入の上、図書館カウンターにお申し込みください。

1. ログイン画面



図書館ホームページの蔵書検索 (OPAC) または、文献複写依頼からアクセスします。図書館で発行した ID・パスワードでマイライブラリ専用画面に入ってください。

浜松医科大学附属図書館
Hamamatsu University School of Medicine Library

文献の複写依頼：入力

入力 ... 確認 ... 完了

- 論文著者名 :
- 論文名 :
- 誌名(書名) (必須) :
- 巻号 :
- 出版年 :
- ページ :
- 出版社 :
- ISSN :
- ISBN :
- 利用者 : 浜松 太郎 (1301234)
- メールアドレス : serv3@hama-med.ac.jp
- 支払区分 (必須) :
- 送付方法 :
- 通信欄 :

確認に進む 中止

2. 入力画面

著者名、論文名、巻、号、ページ等項目でわかるところは、必ず入力してください。詳細が不明の場合は PubMed や医中誌などで調べてください

依頼が受付されると自動的に複写依頼受理のメールが届きます。文献到着した連絡もメールでお知らせします。

Web による申し込みは校費のみ受付しています。

※文献をお申し込みになる前に、電子ジャーナルなど本学所蔵資料の有無の確認をしてください

ただいま図書館アンケート実施中！

スペースの有効活用・学習意欲の向上・来館者の増加・満足度 up・図書館活性化を図ります。

お手数おかけいたしますが、添付したアンケートは学内便でお送りください。



みんなの図書館を意識して、スタッフ一同前向きに取り組めます。ご協力お願いします。

浜松医科大学学術機関リポジトリの使い方

2008年6月、浜松医科大学学術機関リポジトリが正式公開しました。

浜松医科大学学術機関リポジトリとは「学内で生産される教育・研究の成果等」を電子的に蓄積保存し、インターネットを通じて無料で公開するためのインターネット上の発信拠点です。

1 附属図書館トップページからここをクリック

リポジトリトップページ (画面の左側)

リポジトリトップページ (画面の右側) 詳しい内容のリンクがあります

2 HamaMed-Repository 浜松医科大学学術機関リポジトリ

3 [リポジトリ関連情報]

- 広報資料
 - 機関リポジトリとは
 - 設置要綱
 - 運用指針
- 学位論文の登録
 - 博士論文
 - 修士論文
- 学術機関リポジトリ構築支援事業
 - 国内のリポジトリ
 - 世界のリポジトリ
- 出版社等の著作権ポリシー
 - 国内の学協会等
 - 国外の出版社等

他大学の状況が公開されています

学術雑誌論文を読みたい場合はここをクリック

本学では、ほかに学位論文・紀要論文・広報資料が登録されています。[]の数字は登録件数

4 タイトルをクリックすると一覧表が表示されます。

10 学術雑誌論文
コミュニティ・ホームページ

検索対象: 10 学術雑誌論文
検索語: [検索]
あるいは、ブラウズ [タイトル] [著者] [主題] [日付]

1010 雑誌掲載論文 [9]

ブラウザ: タイトル

移動先: 0-9 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

タイトルの先頭数文字を入力して移動:

5

アイテム番号: 1010

読みたい論文をクリック

発行日	タイトル	著者
2008年5月5日	Application of electrospray ionization tandem mass spectrometry for the rapid and sensitive determination of cobalt in urine spectrometry	Minakata, Kayoko; Suzuki, Masako; Suzuki, Osamu; 南方, かよ子
2006年10月6日	BMP4 expression in the adult rat brain	Mikawa, Sumiko; Wang, Cong; Sato, Kohji
2005年12月4日	Determination of azide in biological fluids by use of electron paramagnetic resonance	Minakata, Kayoko; Suzuki, Osamu; 南方, かよ子; 鈴木, 修
2006年1月1日	Determination of Molybdenum and/or Ruthenium in Urine	Minakata, Kayoko; Suzuki, Masako; Suzuki, Osamu; 南方, かよ子; 鈴木, 修
2006年3月7日		Tomonori, Tada,
2005年3月		Tomonori, Tada,

キーワード: Cobalt
Tandem mass spectrometry
Electrospray ionization

発行日: 2008年5月5日

出版者: Elsevier

引用: Analytica Chimica Acta Vol.614, No.2(2008), p.161-164

抄録: Recently, cobalt (Co) is reported to be taken as a supplement by athletes for improving anaerobic performance. For the diagnosis of abuse, the limit of detection (LOD) of Co in the analysis should be lower than the concentrations of Co in plasma and urine of normal persons. A simple, rapid and sensitive method has been developed for the determination of Co in urine. The procedure was validated with certified reference materials (SRM 2670a) and suitable for the analysis of Co in the laboratories already equipped with an ESI-MS/MS instrument without chromatographic separation. The procedure was validated with certified reference materials (SRM 2670a) and suitable for the analysis of Co in the laboratories already equipped with an ESI-MS/MS instrument without chromatographic separation. The procedure was validated with certified reference materials (SRM 2670a) and suitable for the analysis of Co in the laboratories already equipped with an ESI-MS/MS instrument without chromatographic separation. The procedure was validated with certified reference materials (SRM 2670a) and suitable for the analysis of Co in the laboratories already equipped with an ESI-MS/MS instrument without chromatographic separation.

URI: <http://hdl.handle.net/10271/52>
<http://dx.doi.org/10.1016/j.aca.2008.03.043>

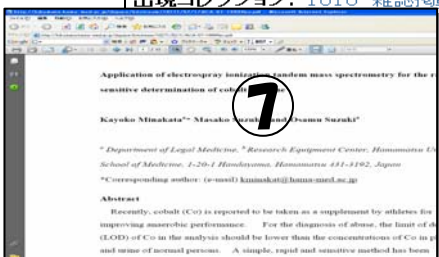
ISSN: 0003-2670

出現コレクション: 1010 雑誌掲載論文

6

より詳しい内容の表示

全文がPDFで表示されます。
(論文の著者最終稿)



7

このアイテムのファイル:

ファイル	記述	サイズ	フォーマット
ACA-07-1999Rev.pdf		164.35 kB	Adobe PDF 見る/開く

■学術雑誌論文のご提供について

- ・提供していただく電子ファイルは基本的に査読後の著者版最終原稿です。
(出版社のPDFファイルではありません) 雑誌に掲載されるものと内容は同等ですがレイアウト等は異なります。
- ・図書館まで論文の著者最終稿をお送り頂ければ、著作権を含めたりポジットリへの掲載の可否については調査します。
- ・リポジットリへの掲載によって著作権が移動することはありません。
- ・学術雑誌論文は、多くの場合出版社が著作権を持っています。
- ・リポジットリトップ画面の右側のリポジットリ関連情報には各種資料のリンクがあります。
- ・コンテンツ・件数ともまだまだですが、今後充実させていきたいと思っていますのでご協力よろしくお願いたします。

目録情報係 [2170] lib-moku@hama-med.ac.jp

Web of Science

ただいまトライアル中

ご利用ください

<http://apps.isiknowledge.com/>

学術文献・引用索引データベース Web of Science の特色とは

- 特定の文献がどの文献を引用しているのか、またどの文献に引用されているのか引用情報がわかる
- 引用情報を利用して最新の研究動向などを知ることができる
- 収録雑誌にインパクトファクターが付いているなど

【検索結果画面の例】

その他検索方法については、図書館にお問い合わせください。

研修会の開催

10月21日(火) 本学看護学科棟情報処理実習室にて東海地区医学図書館協議会と静岡県医療機関図書室連絡会共催の研修会が行われました。

国立情報学研究所(Nii)の講師をお招きし、Niiが提供している学術コンテンツサービスCiNii, WebCatPlus, 科研費データベース等の検索方法について学びました。

また現在、本学が行っているNiiを介した文献複写の申し込み方法など病院図書室担当者への指導がありました。

当日は、大学図書館11名、病院図書室34名の参加があり、皆、熱心に実習に取り組みました。



浜松医科大学附属図書館報 「ひくまの」 No.55 平成20年11月10日
 編集発行：浜松医科大学附属図書館 図書館報編集委員会
 〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号